

### 第3学年 総合的な学習の時間 学習指導案

研究主題：「自ら考え、伝え合い、学びを深める児童の育成」

～ICT機器の活用を通して～

中学年分科会 目指す児童像：「情報を選び、比較した考えを伝え合う児童」

1 単元名 「練馬大根を育てよう」

2 単元の目標

練馬大根について必要な情報を収集・整理・まとめることを通して、練馬大根の特徴や練馬区のすばらしさに気づき、地域の一員としての自覚をもてるようにする。

知識及び技能	練馬大根の特徴を、本やインターネットで調べる学習を通して、課題の解決に必要な情報を収集・整理・まとめる技能を身に付け、工夫してスライドにまとめている。
思考力・判断力・表現力等	実社会や実生活、他教科の学習で学んだことの中から問いを見いだし、自分で情報を集め、整理している。 練馬大根について調べたことをもとに、自分たちの生活と関連付けて、練馬区のすばらしさについて自分の考えを表現している。
学びに向かう力、人間性等	自ら課題を見付け、本やインターネットを活用して、すすんで解決しようとしている。

3 本単元における研究主題に迫るための手だて

(1) 効果的な ICT 機器の活用の工夫

本単元では、ICT機器を三つの場面で活用する。

- ① 自分が決めた課題を解決するために、インターネットを活用して調べ学習に取り組ませる。ふりがな機能や読み上げ機能を活用することで、インターネットを使って、多くの情報を収集できるようにした。また、手書き入力機能を活用することで、ローマ字入力に慣れていない児童も調べ学習が進められるようにした。
- ② 児童が調べた内容を「スライド」にまとめさせる。スライドは、昨年度から係活動や生活科の学習で活用してきている。そのため、児童が自分の調べたことをまとめる活動に生かすことができると考えた。1学期の総合的な学習の時間「蚕を育てよう」の学習では、3枚のスライドに写真を添付して発表した。本単元では、課題や課題を選んだ理由、調べたことを記載することで、より読み手を意識したスライドを作成させた。
- ③ 児童の実態に合わせ、操作の経験がある Google forms を活用し、学習の振り返りをさせた。「テーマに合う情報を見つけることができたか」「工夫してスライドにまとめられたか」「練馬区のよいところを見つけられたか」「友達とくらべて気がついたことや考えたこと」の4つの視点で振り返りをさせた。そして、児童一人一人の振り返りや学年全体での児童の変容を教師が見取れるようにした。

(2) 伝え合う力を育む指導の工夫

スライドを作成する際に、文字の大きさや色、配置などを工夫し、自分が調べたことを分かりやすく相手に伝えられるようにした。聞いている側は、発表を聞くだけでなく、自分の調べたことと比較し、感想や質問を伝えられるようにした。

(3) 学びを深める指導の工夫（「振り返り」等）

毎時間、友達の発表を聞いて気付いたことをワークシートに書かせ、学びを蓄積させた。単元の最後に Google forms を活用し、振り返りをさせた。振り返り項目の「友達とくらべて気がついたことや考えたこと」を記述させることにより、児童一人一人が学びを深められるようにした。

4 単元の指導計画（全18時間扱い）

次	時	目標	○主な学習内容、学習活動 □ICT機器の活用（児童）	●指導上の留意点 ■ICT機器の活用（教師） ☆評価【方法】
1	1	社会科の学習で学んだ「農家の仕事」や練馬大根について知っていることをもとに、練馬大根の特色を整理する。	○単元の課題設定をする。 ・社会科で学んだことや知っていることをもとに、練馬区の農業の特色について意見を出し合う。	●社会科「農家の仕事」の内容や、農家訪問で聞いたことを想起させる。また、今後の見通しをもてるようにする。 ■練馬大根について書かれている練馬区のホームページを紹介する。
	学習問題：練馬大根のひみつを調べて、発表しよう。			
	2	学習問題に沿って、課題設定や学習計画をたてる。	○課題を設定する。 ・感じた疑問や調べたいことを3点見付ける。また、理由を考える。 ・3つの調べたいことの中から、一番調べたい課題を決める。	●実社会や実生活、他教科の学習で学んだことの中から問いを見いだせるようにする。 ●自分の生活と関連付けて、理由を考えられるようにする。 ☆練馬大根について関心をもち、すすんで調べたい課題を見付けている。 【ワークシート、発言】（主）
	3	練馬大根の種を植える。	○種蒔きをする。	●理科「植物の育ち方」の内容を想起させる。
2	4	設定した課題について調べ、本やインターネットで情報を集め、整理する。	○課題についての調べ学習を行う。 ・本やインターネットで情報を収集する。	☆練馬大根について関心をもち、自ら設定した課題を解決しようとしている。 【ワークシート、発言】（主）
	5		□インターネットで情報を収集する。ふりがな機能や読み上げ機能、手書き入力を活用する。	
	6			
	7			
	8			

	9	スライドを作り、発表の準備をする。	○作成したスライドをまとめる。 ・発表原稿を作る。 □スライドにまとめて classroom に提出する。	●国語科「引用するとき」の学習で学んだ「参考」を記入させる。 ■事前に発表用のスライドを作成し、児童に classroom で配布した。 ■適時、児童の進捗状況を確認し、個別に声を掛ける。 ☆課題の解決に必要な情報を収集・整理し、相手に伝わりやすいように、工夫してスライドにまとめている。 【スライド】(技)
	10			
	11			
	12			
3	13	調べたことを発表する。	○練馬大根の特徴と練馬区のすばらしさを自分たちの生活と関連付けて考え、発表する。 ○発表の振り返りをする。 □Google forms で自己評価を行い、「友達とくらべて気がついたことや考えたこと」について記入する。	●発表を聞くだけではなく、自分の調べたことと比較し、感想や質問を伝えられるよう指導する。 ■Google forms で振り返りシートを作成し、児童に配布する。 ☆自分と友達の発表を振り返り、ワークシートに自分の考えをまとめている。 【Google forms・ワークシート】(思)
	14	学習を振り返る。		
	15			
4	16	沢庵漬けを作ることで、体験的な学習を通して、地域の一員として練馬大根への関心をさらに深める。	○沢庵漬けを作る。 ・大根を収穫する。 ・大根を干す。 ・大根を米ぬかにつける。 ・完成した沢庵漬けを食べる。	■練馬区道徳映像資料「練馬大根」を試聴させて、沢庵漬けの学習につなげる。
	17			
	18			

## 5 実践後の成果・課題

### 【成果】

#### (1) 効果的な ICT 機器の活用の工夫

- ・ふりがな機能や読み上げ機能、手書き入力機能等を活用しながら、情報を収集したり、まとめたりすることを通してタブレットを操作する力が身に付いた。
- ・児童が使い慣れている「スライド」を活用したことで、学習にスムーズに取り組むことができた。また、1学期は、写真のみ、2学期は写真と文字でスライドを作成させたことで、スライドの作成スキルが身に付いた。
- ・Google forms を使い、振り返りをしたことで、具体的な数字を基に学年全体の変容を見ることができた。また、結果をスプレッドシートに書き出し、児童一人一人の考えを見取る上で有効であった。

### 【課題】

#### (2) 伝え合う力を育む指導の工夫

- ・発表原稿のままスライドに文字を入力する児童が多かった。そのため、一枚のスライドに文字が多くなり、伝わりにくい発表になってしまった。発表を補うためのスライドを作成させることが難しかった。これからは、集めた情報を全て使うのではなく、取捨選択する力を身に付けさせる必要が

ある。

(3) 学びを深める指導の工夫（「振り返り」等）

- ・単元の終わりに振り返りを行ったため、学習途中における児童の気づきや困り感を把握することができなかった。そのため、児童に適切な声掛けをすることが難しかった。今後は、本やインターネットで情報を集めている過程でも、振り返りの時間を設定していく。